

記入後は財団事務局へ送付してください（FAX：027-220-4421または担当へメール送付）

自主ボランティア活動報告書

※全項目を記入してください。

活動日	令和7年10月10日	天気	晴のち曇
氏名		登録番号	1105
<p>〈活動場所・行程〉</p> <p>会津沼田街道（旧道）道行沢ルート</p> <p>沼山峠から七入（所要時間 約3時間）</p> <p>クマ対策で、熊鈴、ホイッスル、クマスプレーを携行しました</p>			
<p>〈具体的な活動内容〉</p> <ul style="list-style-type: none">・道行沢ルートにおける清掃活動・ルート上の危険箇所や道標の確認・「巨木MAP」（檜枝岐温泉観光協会発行）による樹木の観察			
<p>〈現地の状況（混雑度（木道上を絶えず人が行き交う等具体的に）・植物・木道等）</p> <ul style="list-style-type: none">・沼山峠から七入までの約3時間、誰ひとり行きかうことはありませんでした。したがって、ゴミはまったく見当たりません。・「巨木MAP」を見ながら樹木の確認をしましたが、MAP上の巨木番号はピンクのビニールテープにマジックで簡単に記入し、巨木近くの木に付けてあるだけです。胸高直径が1mを優に超え、樹高は30m前後の立派な巨樹ばかりです。樹名板があればいいのに、と残念に思いました。・歩行が困難な場所には、ビニールテープ（巨木番号のテープと見分けがつかない）があり、う回路の指示があるので安全に歩くことができました。・抱返ノ滝と七入方面の分岐に標識があれば、よりわかりやすくなると思います。道迷いの心配はないルートですが、登山アプリを使う方ばかりではないので、道標は増やしてほしいと思いました。・巨木ばかりでなく巨岩の多さに驚きました。・5番橋から1番橋、赤法華橋、硫黄沢橋まで全て安全に渡ることができました。 <p>確認できた巨木</p> <p>オオシラビソ、クロベ、ブナ、ミズナラ、トチノキ、ダケカンバ、ハルニレ、カツラ、サワグルミ、シナノキ</p> <p>その他植物</p> <p>キタゴヨウマツ、ミネカエデ、ハウチワカエデ、コシアブラ、ナナカマド、クロモジ、ヤマブドウ、ツタウルシ、ノウゴウイチゴ、シロヨメナ、コメナモミチシマザサなど シダ類とコケ類は勉強不足のため同定不可</p>			

キノコ類

ヒメホウライタケ？ヒラタケ？ホコリタケなど多数

巨木写真



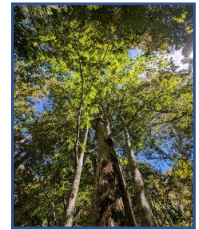
19 番ブナ



26 番ハルニレ



32 番サワグルミ



〈ふりかえり（反省と改善方法、気づいたことなど）〉

道行沢ルートは手つかずの森のなかを歩きたいへん素晴らしいルートだと思いました。立ち並ぶ巨樹や巨岩に言葉を失いました。

たくさんの方にこの感激を味わってほしいと思います。

所要時間はゆっくり歩いて約3時間でした。

クマの気配は感じられませんでした。

反省点

- ・巨木に思い入れしすぎて、他の植物や動物の観察が疎かになったことです。

気づいたこと、（檜枝岐村に）改善してほしいこと

- ・沼山峠に「会津沼田街道（道行沢ルート）入口」の看板と地図がほしいです。

（御池にある「御池古道」の看板と地図のように）

- ・抱返ノ滝と七入方面の分岐に道標があれば、よりわかりやすいと思います。

- ・巨木MAP上の樹木（38本）に樹名板をつけたらいかがでしょうか。

堂々とした巨樹にピンクのビニールテープでは、さみしく思います。

檜枝岐村で整備することになったら非力ながら協力したいです。

- ・巨木ばかりでなく、巨岩の由来がわかるとさらに面白いルートになると思います

- ・硫黄沢橋を越えてから七入まで森のなかを進みますが、道標が全くないので不安になりました

登山アプリを使う方ばかりではないので、ルートの要所要所に道標を設置してほしいと思いました。

※報告内容のホームページ・機関誌等への掲載について（報告者は登録番号のみ表示）

可

・

否

（いずれかに○を付けてください）

（公財）尾瀬保護財団